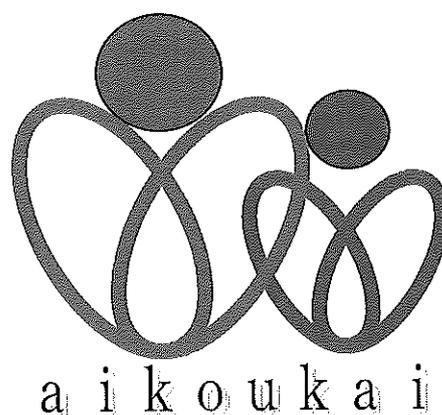


令和3年度
社会福祉法人
愛光会
事業報告

期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日



令和3年度社会福祉法人 愛光会 事業報告

1 総評

社会福祉法人制度改革の通り運営を実施しております。

- (1) 経営組織のガバナンスの強化
- (2) 事業運営の透明性の向上
- (3) 財政規律の強化
- (4) 地域における公益的な取組を実施する責務
- (5) 行政の関与の在り方

以上の5つの点になります。

経営組織ガバナンスにおいては、毎月の理事長と監事による月次推移報告の確認、経営スピードを上げる目的での理事会のこまめな開催、役員会の開催日時を明確に分け、監事の権限強化に成功しました。評議員においては決議事項を絞り込み高い視野からのご意見を伺うことになりました。会計監査人においては、公認会計士及び税理士に計算書類作成の指導的監査と計算書類上の数値の正確性を確認するための税務計算の指導を行って頂きました。

全体の運営状況に関しては、愛光園拠点区分はプラス、ともだち拠点区分は若干プラスとなっておりますが総合では借入金を償還したためにマイナスとなっております。勿論、ともだち拠点区分に関しては開所1年目と比較し、コロナ流行の中で上積みとなっております。昨年度との比較ではほぼ変わりません。経費支出に関しましては、例年より人件費が下がっております。これは退職者が多かったためであり、暫時補充していく予定です。あとは人材募集のための増加傾向であった広告宣伝費がついに減少へと変わりました。

在宅サービスの施設数増加による競争の激化は落ち着きました。ともだち建設による競争力の強化は適切なタイミングであったと考えております。デイサービス専任の専門員を作り、ショートステイとの効果的な連携、若年障がい者のリクルート、障がい者スポーツ（ポッチャ）の開催、医療的アプローチであるリハビリテーションの強化で対応しております。対象エリアを広げるあるいは営業日時を増やす等の規模の拡大は時期尚早と判断し実施しておりません。当年度の結果としては得意分野である医療サービスで差別化を図り、重度者を積極的に取り込み、3か月で1人程度利用者を増やすことに成功しております。ペースとしては3年間で定員が一杯になる様子です。

採用については、資格者も順調に採用できております。今年度からは自然減に対する対応になりますが少し苦戦しております。1年間で6人程度は採用する予定です。採用のコツは必要な時に大量に広報するのではなく、定期的に募集をかけるほうが集まりますので、ある程度は費用がかかるものと考え対応していきます

職員の育成に関しては今年度も介護福祉士の受験資格の養成校に施設から派遣はコロナ禍で出来ておりません。今後どうなるかはわかりませんが、しばらくは様子を見続けたいと考えています。

2 組織・体制等

- 1) 昇進試験での昇進者は2名であった。
- 2) 新卒 介護2名 (うち介護福祉士0名、社会福祉士0名)
理学療法士1名
中途採用 介護1名(うち介護福祉士0名、社会福祉士0名)
管理栄養士 1名

3) 介護福祉士、社会福祉士等の受験者。介護福祉士2名、社会福祉士0名、精神保健福祉士0名、管理栄養士1名 合格

4) 社会福祉士の大学へ0名派遣した。

3 採用及び職員待遇改善

- 1、コロナ禍において手当を実施した。
- 2、法人に対する意見聴取のため、職員面談及びレポート提出を行った。成果チェックも
行い、モチベーションを高めた。部署異動希望の面接も行った。

4 職員研修の実施(別紙記載)

- 1) 新人研修・・・入職後3ヶ月間、段階を踏んでばらばらに指導するのではなく、1人の
担当職員を決め、日誌提出及び先輩職員による3段階の確認を行い、人的資質の底上げを行った。
- 2) 職員研修・・・不定期に社会福祉協議会成人施設部会・身体障害者施設協議会・大阪府
等の主宰する外部研修に経験職員を送り出し、一つのテーマではこの
職員という形で担当を決め、知識の積み上げがなされるよう配慮した。
それに基づく勉強会を開催した。
- 3) 非常勤職員研修・・・3大介護(食事・入浴・排泄)を中心に行うので、業務のマニユ
アル化及びユニット化を進め、非常勤職員であっても職員との質の差が
でないように研修を行った。十分な習熟がなければ、1人の職員として
カウントしない体制にした。

5 日中活動内容

前年度から継続して相談支援の日を月に一度開催した。

行事に関しては別紙記載

6. 災害訓練・健康診断

災害訓練・・・年2回(4月・10月)

健康診断

- 1) 職員 年2回(7月・11月)
- 2) 利用者 年1回(9月)

7. 設備・備品の充実

10万円以上のもの

- 1、車両
特になし

2、器具・設備

(1) 愛光園拠点区分

介護ソフト・財務・給与ソフトリニューアル	650万	(it導入補助金を利用)397万
新館洗面台	2台	
電動ベット	1台	

(2) ともだち拠点区分

特になし

8. 建物等修理、修繕実施内容

10万円以上のもの

(1) 愛光園拠点区分

エアコン入れ替え 128万 (うち赤い羽根助成金 90万)

(2) ともだち拠点区分

特になし

令和3年度日中行事

	愛光園拠点		ともだち拠点
	行事	食べ物関連	デイサービスあい
4月		フルーツパフェ 水まんじゅう プレミアムロールケーキ	花見散歩
5月	BBQ (各部署)	焼きそばパン カップ麺 菓子食 い競争	喫茶レク
6月		あじさいゼリー ハンバーガー 焼きそば	鉄板焼き
7月		フルーツヨーグルト フルーツあんみつ フルーツポンチ	おやつレク (アイスクリーム)
8月	プール遊び (各部署)	和洋風かき氷 フルーツあんみつ 屋台メニュー	夏祭り
9月	プール遊び・花火 (各部署)	芋きんとん ところてん さつま芋パフェ	風鈴作り 昼食レク (レトルト丼)
10月		おぼけマフィン お弁当プレート 炊き込みご飯・カボキ	スポーツ大会 (ポッチャ・アテルッチャ)
11月		カップ麺 お菓子プレート お弁当プレート	散歩 おやつレク (芋餅)
12月	クリスマス会 (各部署)	カラフルコーンチョコ ミルクせんべい ワッフルチョコバナナ	クリスマス会
1月	握り寿司 (各部署)	プリン ベビーカステラ くりぜんざい	書初め・絵馬作り 福笑い・すごろく
2月		オレオブラウニー チョコフォンデュ チョコケーキ	園芸レク (人参) おやつレク (チョコチーズケーキ)
3月	愛光祭 (各部署)	カップティラミス ちらし寿司 ピザ	昼食レク (サンドイッチ・寿司・ラーメン) スタンドグラス制作

茶話会・誕生日会・音楽教室・クラブ活動は各部署にて毎月実施

移動支援

移動支援

移動支援・個人外出

令和3年度 研修一覧

【社外】

新入社員集合研修	さまざまな人権問題に関する研修会
介護記録の書き方	施設職員の心のケアを考える講座
障がい児者施設課程（OJT）研修会	障がい児者施設課程（主任クラス）
福祉職員研修【初任者】	広報紙研修会
普通救命講習Ⅰ	強度行動障がい支援者養成研修
福祉職員研修【OJTリーダー養成】	栄養士・調理師研修会
高次脳機能障がい基礎研修会	福祉レクリエーション研修会
スーパーバイザー養成基礎研修	新入社員フォロー研修
送迎（福祉）車輛安全運転講習会	相談支援従事者初任者研修
福祉職員研修【中堅職員】	リスクマネジメントに関する研修会
ファシリテーション研修	近畿地区身体障害者施設協議会研修大会
ボランティアコーディネーター研修会	感染症予防対策講習会
サービスマナー・セミナー	社会福祉主事資格認定通信課程
人権リーダー養成講座	八尾市企業人権協議会研修会
福祉職員研修【チームリーダー】	人権リーダー認定者スキルアップ研修
個別相談援助技術研修	

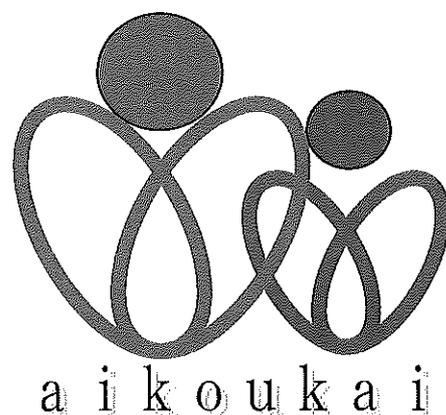
【社内】

愛光園について～沿革、法制度～	福祉機器の使い方
感染症予防対策、緊急時の対応、応急処置	人権研修、苦情対応
スタッフの役割、情報交換	利用者対応、介護者の心構え
リスクマネジメント OJT	中堅スタッフの役割
委員会報告	給食 日中 安全 虐待防止
利用者対応、コミュニケーション	各部署年間の取り組み

コロナ禍の為に社外は予定を熟せず。

黒太字は実行されたもの。

愛光園拠点区分 事業報告



I 令和3年度障がい者支援施設 愛光園 事業報告(愛光園拠点区分)

1、令和3年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月初日 使用者数	60	60	60	60	59	60
生活介護	20,572,594	21,300,906	20,343,259	21,583,292	21,440,311	20,645,134
入所支援	8,967,563	9,190,148	8,852,307	9,287,420	9,241,987	8,979,598
食事加算	667,970	684,682	659,897	598,080	596,239	580,400
小計	30,208,127	31,175,736	29,855,463	31,468,792	31,278,537	30,205,132

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初日 使用者数	59	59	60	60	60	60
生活介護	20,844,725	20,036,722	21,717,672	21,170,037	18,243,230	20,979,854
入所支援	9,029,147	8,702,795	9,334,748	9,117,444	8,139,658	9,011,719
食事加算	552,240	496,320	544,680	538,922	486,040	533,830
小計	30,426,112	29,235,837	31,597,100	30,826,403	26,868,928	30,525,403

	令和3年度年間請求額	令和3年度月平均額	令和2年度月平均額	比較
生活介護	248,877,736	20,739,811	20,715,328	100.1%
入所支援	107,854,534	8,987,878	8,848,338	101.6%
食事加算	6,939,300	578,275	666,916	86.7%
合計	363,671,570	30,305,964	30,230,582	100.2%

順調に運営されております。

1、経理・会計等

別紙記載

2、職員等

別紙記載

3、報告等

委員会活動や行事に力をいれて運営しております。

Ⅱ 令和3年度 ショートステイひかり 事業報告(愛光園拠点区分)

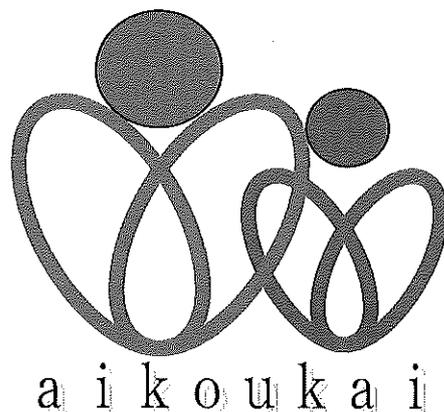
令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年比
実利用者数(人・月)	36	33	37	39	39	36	41	42	36	33	34	39	445	37.08	79.46%
延べ利用者数(人・月)	273	267	262	290	288	292	321	336	333	292	290	345	3589	299.08	91.49%
利用可能人数(人・日)	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13			
利用可能日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
1日当たり利用者数(人)	9.10	8.61	8.73	9.35	9.29	9.73	10.35	11.20	10.74	9.42	10.36	11.13		9.84	91.75%
稼働率(%)	70.00%	66.25%	67.18%	71.96%	71.46%	74.87%	79.65%	86.15%	82.63%	72.46%	79.67%	85.61%		75.66%	91.75%
介護給付費(円)	4,152,494	3,989,878	3,854,962	4,273,915	4,261,653	4,350,735	4,770,365	4,938,047	4,884,492	4,247,228	4,272,443	4,990,278	52,986,490	4,415,541	91.00%

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年比
実利用者数(人・月)	41	39	40	40	41	41	44	43	39	38	31	37	474	39.50	106.52%
延べ利用者数(人・月)	369	367	352	398	407	370	422	394	378	361	233	347	4398	366.50	122.54%
利用可能人数(人・日)	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14			
利用可能日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
1日当たり利用者数(人)	12.30	11.84	11.73	12.84	13.13	12.33	13.61	13.13	12.19	11.65	8.32	11.19		12.02	122.24%
稼働率(%)	87.86%	84.56%	83.81%	91.71%	93.78%	88.10%	97.24%	93.81%	87.10%	83.18%	59.44%	79.95%		85.88%	113.51%
介護給付費(円)	5,462,676	5,398,678	5,043,751	5,725,395	6,585,369	5,647,008	6,256,620	5,828,469	5,405,858	5,169,477	3,461,910	4,965,141	64,950,352	5,412,529	122.58%

<総括>

昨年度に比べ、利用者数、給付費ともに増加しています。要因としては、コロナ対応に利用者及び職員が慣れたためと思われ、保健所の対応も緩くなったことも関係あるでしょう。近年、日中活動系サービスの稼働率が増加しており、その中で夜間のみ短期入所を利用するというケースが定着しています。ただし、今年度は住宅型有料老人ホームに入居した方がいたため、利用日数が減少するということは見られませんでした。利用者はコロナ禍で利用施設を一本化しているようです、この傾向は続くものと思われ。

ともだち拠点区分 事業報告



1、2021年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	トータル	平均
稼働日数	22	21	26	27	26	25	26	26	27	25	18	27	296	24
実利用人数	51	48	48	50	47	47	47	49	47	47	45	43		47
利用延べ人数	483	398	574	592	539	500	551	557	545	475	319	523	6056	504
1日の平均人数	21.9	18.9	22	21.9	20.7	20	21.1	21.4	20.1	19	17.7	19.3		20.3
稼働率	62.7%	54.1%	63%	62.6%	59.2%	57.1%	60.5%	61.2%	57.6%	54.2%	50.6%	55.3%		58.1%
売上	7,956,134	6,532,692	9,440,502	9,689,449	8,848,744	8,158,580	9,061,596	9,147,958	8,958,919	7,847,449	5,259,984	8,618,902	99,520,909	8,293,409

2、2020年度実績報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	トータル	平均
稼働日数	26	26	26	27	26	26	26	25	27	23	23	27	308	25
実利用人数	49	48	49	50	49	49	48	48	48	46	45	47		48
利用延べ人数	473	476	529	558	520	498	500	475	500	444	400	509	5882	490
1日の平均人数	18.1	18.3	20.3	20.6	20	19.1	19.2	19	18.5	19.2	17.3	18.8		19
稼働率	51.9%	52.3%	58.1%	59.0%	57.1%	54.7%	54.9%	54.2%	52.9%	55.1%	49.6%	53.8%		54.4%
売上	7,866,813	7,877,355	8,768,984	9,226,408	8,673,138	8,321,318	8,340,572	7,925,251	8,361,344	7,327,910	6,585,874	8,433,910	97,708,877	8,142,406

3、総括

今年度は昨年度以上に新型コロナウイルスの流行を大きく受けた年となった。ほとんどの期間で蔓延防止措置が取られていたことによる利用自体のキャンセルや利用日数を減少される方が複数名おられたり、利用者の家族や他事業所等で陽性者が出たことで利用を断ったケースも多くあった。また、4～5月と2月に利用者や職員の中でコロナウイルスの陽性者に該当した方がおられた影響から施設内の消毒を行ったり、追跡調査を行う為計15日間休業をしたり、陽性者が見られたことにより再開後もしばらく利用を控えられる方も相次ぎ、大きく売上げを下げる月もあった。

利用自体については、家族の入院や体調不良等から利用日数を増やされる方も多くことと、昨年度より入院者が減少したこともあり、最終売り上げでは昨年度を上回る形となった。

新規獲得については、去年度までと同じような支援学校からの体験実習や複数名での説明・見学会の機会を設けたり、担当者会議の実施がなかったりして、支援学校の先生や相談支援事業所と直接関わる機会は少なかったことの影響が見られつつあるのか、支援学校からの利用希望者や馴染みのある相談事業所からの問い合わせが少なかった。また、今年度については、新規獲得者は3/31時点で3名に留まり、一方で退所者は9名と新規獲得者より上回る形となった。内施設の入所が決まったことによる理由や転居により送迎の対応が難しくなった理由での退所が多かった。

ここ数年支援学校から卒業して利用される方の大半が医療ケアが必要で、さらに学生の時に体験実習に来て選ばれるケースが多い。4月からの新規利用者も医療ケアが必要で、1年生の時に体験実習を行っていない為、さらに獲得が難しいことが予想される為、新たなアピールする機会を考えたいく必要がある。

Ⅱ 相談支援センターとも 事業報告(ともだち拠点区分)

総括

今年度は新規契約のご利用者様が1名、愛光園を退所され障害福祉サービスを利用されなくなったご利用者様が1名、在宅のご利用者様で障害福祉サービスから介護保険サービスへと移行された方が1名、当法人デイサービスの利用終了に伴い相談支援事業所も変更された方が1名おられたため、現在の契約者数は入所者様53名、在宅者様9名の計62名となっています。計画相談実施件数は、サービス等利用計画作成が50件、モニタリング作成が122件、合わせて172件となっています。

今年度は新型コロナウイルス流行に伴い、これまでと違った対応が必要となった一年でした。在宅ご利用者様への対応としては、自宅への訪問時には消毒などの感染対策を行った上で短時間でお話を伺うようにしたり、可能な方には訪問自体を控えて電話による聞き取り回数を増やして対応を行いました。生活介護などの事業所においても、感染対策のため訪問が難しい事業所も多く、そのような場合は在宅ご利用者様同様、電話での対応を行いました。入所ご利用者様に対しては、モニタリング時には感染対策を行った上でお話を伺っていますが、移動支援を利用した外出が感染予防対策のため電車を利用せずに愛光園から徒歩圏内の販売店や飲食店のみしか行けず、ご利用者様によっては「近くばかりで飽きた」「遠くの商業施設に行きたい」など現状に不満を漏らす方も多くおられました。現在も感染者数は高止まりしており、現状の感染対策を継続していく状況が続くため、ご利用者様の話に耳を傾けて気持ちに寄り添うとともに、事業所の感染対策への理解と協力をしていただけるように声かけを行ってまいります。

今後も、相談支援専門員として、ご利用者様と一緒に考えていくという姿勢を忘れずに、関係各所と連携を図りながら、計画相談支援の充実に向けて、精進してまいりたいと考えております。

Ⅲ 地域支援センターともだち事業報告(ともだち拠点区分)

総括

前年度に引き続き、地域によっては委託している事業所のみや指定短期入所事業者の指定が受けていないとの理由から事業登録が出来ない地域、支給決定日数が短期入所や生活介護の日数との併用となっている地域が多く、利用希望者の契約が出来なかったり、宣伝活動の場を広げることが難しく、また、今年度は新型コロナウイルスの流行により緊急事態宣言や蔓延防止措置等が国から発令されていた期間がほとんどで、その発令に伴い利用を希望されていた方も懸念されて休まれてしまい、11月の1日のみの実施と

利用された際には来園時に検温の実施、利用後に使用した道具の消毒や体育館の換気を行い、感染予防に努めた。

引き続き、新型コロナウイルスの流行状況を見ながら、契約されている方への利用の促し、新規利用者獲得に向けての宣伝を行っていきたいと思いま

Ⅳ 居宅介護センターはるか事業報告(ともだち拠点区分)

総括

業績は例年通りです。他は特に問題はありません。

実績は別表にしております。

令和3年度 移動支援月別請求額表

社会福祉法人 愛光会

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各月平均
新館	186,500	198,800	179,050	185,000	189,200	182,800	194,150	188,700	150,000	141,400	112,600	160,150	2,068,350	172,363
本館3階	244,270	260,910	247,470	256,650	255,090	245,140	234,190	259,760	244,050	204,960	187,720	202,760	2,842,970	236,914
本館2階	152,590	139,840	146,340	164,040	157,340	163,380	152,140	142,660	153,470	159,900	86,390	155,470	1,773,560	147,797
合計	583,360	599,550	572,860	605,690	601,630	591,320	580,480	591,120	547,520	506,260	386,710	518,380	6,684,880	557,073

令和3年度 移動支援月別請求額

